

IBMホームページ・ビルダー8 を使用してのHPの作り方

< 第 2 回 >

2004年3月16日

シャープ社友会・パソコン同好会
荒川泰蔵

その後の進展

1. 森さんが2月18日に早くもHPをアップされました。
2. 廣田さんが自分のHPを公開された他、既に公開されている方々も次々更新されて、意見交換を含めて活気が出てきました。
3. 既にHPを開設している先輩達が、揃ってアドバイスしてくれる体制ができたと思います。
4. お互いに情報を交換しながら、切磋琢磨できる環境ができたということです。

そして、何らかの形でホームページを紹介された方は11名を数えました。この調子だと今年の目標50%は達成できそうですね。

146	藤田 三郎	301	木田 謙一	404	南野 正夫	405	廣田 謙一	410	長井 茂樹
429	松井 一夫	469	小宮 聡	508	櫻原 正次	558	山本 重剛	621	文野 隆司
630	藤山 重幸	645	藤田 正吉	740	野田 義一	741	三上 寛		
75	日田 隆司	78	長谷川 隆司	831	佐々木 次郎	877	松本 謙次		
906	山 重幸子	932	佐野 武史	959	林見 雅明	995	たがひけ科生	998	六枝 尚士
995	藤原 山	1001	藤井 忠	1002	西尾 博	1006	田村 三喜男	1026	竹中 雄
1089	中嶋 浩	1121	横 征夫	1149	藤 良廣	11	山 孝	1200	高宮 幸司
1322	池田 義雄	1330	上田 和夫	1364	島田 昭正	1412	中本 利治	141	森 朋
1427	原田 義夫	1434	早川 征男	1478	村田 浩	1620	福永 礼子	1527	藤本 武男

前回でた質問

1. ローカル/リモートサイトの使っていない不要ファイルの消し方。
2. 知らないうちにHPにくっついた不要ファイルの消し方。
3. 試用版のダウンロードの仕方。
4. HPB8がインストールできるPCの条件。
5. 他にも安いソフトがあるので踏ん切れない。

最初の1.と2.は、もう少し先で考えることにしましょう。

3. 試用版のダウンロードの仕方

1. <http://www-6.ibm.com/jp/software/internet/hpb/> から、メニューの「ダウンロード」をクリック
2. <http://www-6.ibm.com/jp/software/internet/hpb/down2.html> に「体験版」があります。
3. ファイルは75MB程度ありますからダウンロードには時間がかかることを覚悟して下さい。

4. HPB8がインストールできるPCの条件

1. CPU : Pentium II 266MHz以上
2. メモリー : 128MHz以上
3. HD : 330MB以上の空き容量
4. MS Windows 98 SE 以降
5. Internet Explorer 4.0 以上

5. 他にも安いソフトがあるので踏ん切れない

1. その後、ヨドバシカメラへ行く機会があり、ソフトの棚を覗いてみました。(確かに安いソフトはあります)
2. ベストセラーの1位が「IBMホームページビルダー8」で、価格は8480円でした。
3. ベストセラー2位は「ホームページNinja2003」で、価格は5980円でした。(安福さんの雑誌の付録より多少機能は多いかも知れません)
4. ベストセラー3位は「ホームページ制作王2004」で、価格は6480円でした。(脇田さんが早くに紹介されたソフトの、最新バージョンと思います)

他にも色々なソフトが出ています。



私が最初に使ったのは日立の「FixUp-HomePage」でした。でも最近見かけませんから、やはりメイジャーなソフトを選ぶのが良いと思います。

前回紹介しましたように、今回はこの「IBMホームページビルダー8」を使用します。



今後、どのような経過をたどるでしょうか

1. この研修会で、何とか作れるようになる。
2. 誰かが作り出すと、負けてたまるかと意地が出てくる。
3. そのうちに、こんな簡単なものだったのかと気づき、一気に作り出す。
4. 創作の楽しみに目覚め、楽しくなってくる。

之を知る者は之を好む者に如かず。
之を好む者は之を楽しむ者に如かず。

今日の予定

1. IBMホームページビルダー8を立ち上げて、ローカルサイト(PC上)にホームページを作って見ます。
2. PCやソフトが既に準備できている方は、一緒に作ってみましょう。
3. 最後に、次回に準備して頂くものを相談させていただきます。

手順

1. PC上にローカルサイト(フォルダー)を作ります
2. HPB8を立ち上げ「スタンダード」で作業を始めます。(他に「かんたん」と「エディターズ」がありますが、「スタンダード」は文字通り中間の編集スタイルです。)
3. 「スタート」から「サイトを作成する」を選びます。
4. あとは作成ウィザードの指示に従って、自分の好みの図案等を選び、作成を進めます。
5. 今回は「通常ページ」と「フレームページ」を例にとって作成してみたいと思います。

ホームページの仕組み

インターネットで覗く

リモートサイト(プロバイダーのWWWサーバー)

転送 (アップロード)

FTPが必要

今日はこの部分です

ローカルサイト (PC上)

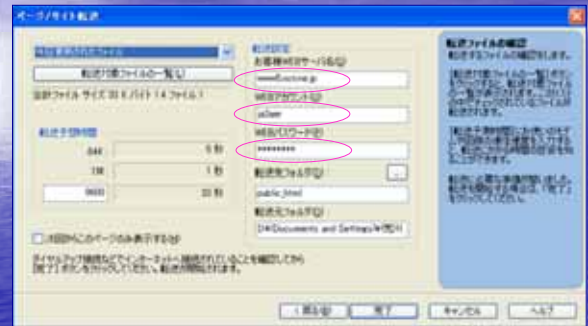
Webページの作成

では、ソフトを切り替えますからしばらくお待ちください

次回以降の予定

- ローカルサイト(PC上)にホームページを作る。
各自、自分のホームページを作る。
そのためには各自PCとソフト(HPB8)を準備する。
そしてHPに掲載したい写真やメッセージ(文章)を用意する。
- 転送に必要な情報をプロバイダーから得る。
URL: ホームページのアドレス
Webアカウント: e-mailとは別
パスワード: これもe-mailとは別
- そのホームページをリモートサイトに転送する。
転送にはFTPが必要ですが、HPB8に含まれています。
勿論FFFTPやNextFTPなどのFTPソフトを使うこともできる。

IBMホームページビルダーでの転送



OCNの事例

OCNダイジェストアクセス

ご利用にあたってのご注意

重要なお知らせ

お客様名義 荒川 孝雄

お客様番号 4001001004

URL http://www.ocn.ne.jp/~ja2001/

Webアカウント ja2001

Webパスワード

DIGK容量 10MB

ご利用開始日 2002年11月29日

ZAQの事例 安福さん提供

安福さん提供

1. 受付番号	90134268				
2. 加入者番号	(7桁のアルファベットと数字で構成されています)				
3. メールアドレス1	ja2001001_001@ocn.jp	アカウント	ja2001001	パスワード	12345678
メールアドレス2					
メールアドレス3					
メールアドレス4					
メールアドレス5					
4. メールアドレス1					
メールアドレス2					
メールアドレス3					
5. IPアドレス	IPアドレス利用可能				
6. メール受信サーバ	mail.ocn.ne.jp				
7. メール送信サーバ	pop.ocn.ne.jp				
8. ニュースサーバ	news.ocn.ne.jp				
9. FTPサーバ(サーバ)	www.ocn.ne.jp/jstc/				
10. ホームページアドレス	www.ocn.ne.jp/~ja2001/				
11. ホームページアップロードパスワード	12345678				
12. ホームページ容量	10 MB				

MHI: 000011002

※メールアドレス1は必須ではありません。

※メールアドレス1は必須ではありません。